

# CASBEE® 新築[簡易版]

# 評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010(v.1.4)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	フルドマート宇治伊勢田店	階数	地上1F
建設地	京都府宇治市伊勢田町名木二丁目	構造	S造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	200人
気候区分		年間使用時間	4,380時間/年
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年11月 予定	評価の実施日	2012年5月2日
敷地面積	6,088 m <sup>2</sup>	作成者	(株)水原建築設計事務所
建築面積	3,045 m <sup>2</sup>	確認日	2012年5月8日
延床面積	2,939 m <sup>2</sup>	確認者	(株)水原建築設計事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 2.0** ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
 参照値: 400%  
 建築物の取組み: 59%  
 上記+: 54%  
 上記+: 54%

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5  
 Q1 室内環境: 3  
 Q3 室外環境(敷地内): 2  
 LR1 エネルギー: 1  
 LR2 資源・マテリアル: 1  
 LR3 敷地外環境: 1

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.5**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.9

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.8

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.6

**LR のスコア = 3.7**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.8

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>		<b>その他</b>
注) 設計における総合的なコンセプトを簡潔に記載してください。		注) 上記の6つのカテゴリー以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
<b>Q1 室内環境</b>	<b>Q2 サービス性能</b>	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>
注) 「Q1 室内環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 お客様の安全・健康を第一に考えた室内環境としている。	注) 「Q2 サービス性能」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 福祉対策・快適性・安全性等を配慮した計画としている。 維持管理についても長期の保全を配慮している。	注) 「Q3 室外環境(敷地内)」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 周囲への自然環境を配慮した建物配置としている。 敷地内においても適切な量の緑化を行っている。
<b>LR1 エネルギー</b>	<b>LR2 資源・マテリアル</b>	<b>LR3 敷地外環境</b>
注) 「LR1 エネルギー」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 ハイサイドライトを採用し、自然光を取り入れている。 太陽光パネルを設置し自然エネルギーの再生利用を行っている。	注) 「LR2 資源・マテリアル」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 リサイクル資材を積極的に利用している。	注) 「LR3 敷地外環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 振動・騒音・光害等周辺へ及ぼす環境対策について配慮している。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される